

附属機関等会議録

令和 6 年 6 月 24 日

会 議 の 名 称	令和 6 年度第 1 回島田市地域公共交通会議
開 催 日 時	午後 2 時 0 0 分から 令和 6 年 6 月 24 日 午後 3 時 2 0 分まで
開 催 場 所	島田市役所 大会議室
会 議 の 議 題	令和 5 年度島田市バス交通の運行状況について 等
会議の公開又は全部若しくは一部の非公開の別	公開 ・ 非公開（ 全部 ・ 一部 ）
会議の全部又は一部の非公開の理由	
公開の場合の傍聴人の数	0 人
出席者の氏名等	別紙出席名簿による
会 議 の 結 果	<p>報告事項</p> <p>(1) 令和 5 年度島田市バス交通の運行状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員からの意見 （委員）「島田駅東線」の利用状況が 2 割ほど減少している。要因がわかればご教示願いたい。 →（回答）買い物客の街中の移動や通院者が多く利用する路線であることから、日常生活で使う利用者が減少したことが原因と考えている。 （委員）島田市地域公共交通計画において、中心市街地コミュニティバス乗降者数を令和 7 年度には 17 万人にするという目標を掲げていることから、市街地の路線を注視した新しい施策を実施して欲しい。 →（回答）承知した。OD 調査でのアンケート等を活用して、利用者の意見を吸い上げ、改善を図っていきたい。

(委員) 「金谷循環線」の利用人数が増加していることを踏まえ、今年の4月からふじのくに国際高校が開校したが、生徒の利用状況はどうなっているか。

→ (運行事業者) 1便を毎日4、5人の生徒が利用している。

(委員) 令和6年4月より「田代の郷温泉線」及び「大津線」の運行車両や決済方法が変更したことで、利用者にとって混乱はなかったか。

→ (回答) 交通系ICが利用できなくなったことで、年度当初にお問い合わせいただくことがあったが、現金のみの利用となったことを説明の上、御理解いただいている。

(2) 川根本町コミュニティバス「千頭・家山線」の時刻改定について

・委員からの意見

(委員) 島田市コミュニティバス川根温泉線の令和5年度利用者数は令和4年度に比べ増加しているが、これは千頭・家山線と接続していることが原因なのか。また、令和6年度からは接続しなくなる便があるが、これによる川根温泉線利用者数への影響は検討しているか。

→ (回答) 川根温泉線は島田駅と川根地域の間の通勤通学による移動が主な利用となっており、千頭・家山線との接続状況による影響はそこまで大きくないものとみている。

協議事項

(1) 令和5年度島田市地域公共交通会議決算について

・委員からの意見なし。

原案のとおり承認された。

(2) 生活交通確保維持改善事業費補助金（地域内フィーダー）の申請について

・委員からの意見

(委員) 申請書類P12の「3.2.の目標を達成するために行う事業及びその実施主体」で「バスロケーションシステムを一部の運行地域に導入」とるが、これはどこを指しているのか。また、

	<p>「時刻表・バス情報を取得するための、QRコードの作成」とあるが、QRコードをどこでどのように読み取ればバス情報を確認できるのか。</p> <p>→ (回答) 島田市コミュニティバス路線でバスロケーションシステム及びQRコードに対応しているのは、株式会社しずてつジャストラインに委託している「川根温泉線」「伊久身線」及び「湯日線」の3路線である。QRコードは、バス停の標柱に貼っているため、これを読み取ることで運行状況が確認可能である。</p> <p>原案のとおり承認された。</p> <p>(3) コミュニティバス路線における「ハッピーライドinしずおかプロジェクト(小学生無料デー)」の実施について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員からの意見なし。 <p>原案のとおり承認された。</p> <p style="text-align: right;">(終了)</p>
提出された資料等	別紙資料のとおり
会議を所管する課の名称	生活安心課
その他必要な事項	